令和８年10月20日

各関係機関の長　　殿

新潟大学脳研究所長
松　井　秀　彰

ブレインヘルスケア領域 脳解析技術応用学分野 教授候補者の推薦について（依頼）

謹 啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて，本研究所では，教授候補者選考を下記のとおり実施します。

つきましては，貴学（学部等）又は貴機関に適任者がございましたら，ご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

新潟大学脳研究所は，ヒト脳の研究所として発足以来，脳機能の解明と脳疾患の克服を目指し，全国共同利用・共同研究拠点として脳研究に貢献してまいりました。

ブレインヘルスケア領域は，令和8年4月の組織再編により設置された，多様な脳疾患を対象とする臨床連携型研究拠点です。認知症，神経変性疾患，脳血管障害，てんかん，脳腫瘍などを対象に，診断・予測・介入の高度化を目指します。臨床神経学，神経病理，分子遺伝学，分子イメージングといった高度医療・解析技術を統合し，疾患の早期段階からの本質的理解と個別化医療の実現に取り組むとともに，地域医療機関や産業界，他領域と連携し，脳疾患研究の実装的展開を担います。

そしてこの度は，本研究所ブレインヘルスケア領域の脳解析技術応用学分野の教授を公募いたします。本分野は，認知症をはじめとする神経変性疾患の未病状態における診断方法や薬物・非薬物的予防方法の開発といった破壊的イノベーションの実現に向けた臨床研究や社会実装を担います。ついては，次頁のとおり資質を備えた方を募集いたします。

なお，研究環境として以下のPET装置を備えています。

・GE社製 全身用PET-CT装置（Omni Legend 16）

・島津製作所製 頭部専用PET装置（BresTome）

全身用と頭部専用の装置を研究目的に応じて使い分けることができます。また，サイクロトロンおよび自動合成装置と専門スタッフを備え，研究用PETリガンドの独自合成が可能です。

【求める人材像】

1. 研究領域における要件
   - 脳神経疾患あるいは精神疾患を対象としたPET（陽電子放射断層撮像法）等の分子イメージング研究において優れた実績を有すること
   - PETを中心とする脳病態イメージング技術を用いた臨床応用研究の経験が豊富であること
2. 期待される研究展開
   - 脳神経疾患・精神疾患の早期診断・経過観察に資するPETイメージングバイオマーカーの開発
   - PETと他の脳病態イメージング・臨床データを統合した包括的な病態解明研究の推進
   - 正常加齢から逸脱して脳疾患を発症する病態の解明と予防・先制医療への展開
   - 新規PETプローブの開発や撮像・解析法の高度化に関する研究，臨床を見据えたトランスレーショナル研究の推進
3. 運営・マネジメントに関する要件
   - 外部研究資金の獲得実績を有し，獲得した資金を主に活用してPET・サイクロトロン等の関連機器の管理・運用を効率的かつ持続的に遂行できること
   - 学内外の研究機関との共同研究の実績を有すること
   - 医学部・医歯学総合病院との連携を推進し，所内外の臨床・基礎研究分野ならびに企業との密な共同研究を構築できること
4. 重視する点
   - 臨床研究の実施において指導的役割を果たした経験があること
   - 本学の関連各分野との協力的な研究体制を構築できること
   - 産学連携・国際共同研究を主導できること

【応募資格】

- 医師免許を有することが望ましい
- 博士の学位を有すること

１．公募の職名等

(1) 職名・人員（勤務条件）　教授・１名(任期なし，年俸制)

(2) 所属　新潟大学脳研究所 ブレインヘルスケア領域 脳解析技術応用学分野

(3) 採用予定日　令和９年４月１日以降の出来るだけ早い時期

２．応募書類（全て各１部）

(1) 履歴書（様式自由　ただし，写真添付，氏名自署のこと）

(2) 業績目録（様式自由　ただし，英文著書，英文原著論文，英文総説，競争的資金（科学研究費，AMED等の取得状況および期間総額の直接経費），学会賞その他受賞歴を区分し，この順に記載したもの。コレスポンディングオーサーの論文については先頭に○印をつける。いずれも直近から番号をつけ記載する。(3)に引用する論文は番号を太字とし，直近の総引用数を付記する。）

(3) 主な業績文献 PDF

(4) 研究及び教育に関する実績と将来への抱負（様式自由 10point以上，A4判２枚以内）

(5) 国内外を問わず該当研究分野における研究者等からの学問及び人物評価書（推薦書）（様式自由，２件以上，封をして応募書類に同封）

・推薦書に係る依頼は，応募者から評価者へ直接行うこと。
・申請者は，その推薦者の氏名・連絡先（住所，E-mailアドレス，電話番号）を申請書内に明記すること。（様式自由）

３．応募締切日　令和８年11月30日（月）必着

４．その他

(1) 提出いただいた選考関係書類は返送しませんので，御了承願います。

(2) 最終選考に進まれた場合には，講演を依頼しますので，御承知おき願います。

(3) 提出された書類等に記載された個人情報は，「個人情報保護に関する法律」に従って適正に処理し，本学が認める場合を除き，本選考以外では利用しません。

(4) 新潟大学では，ダイバーシティ推進センター（ https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/ ）を設置し、女性研究者支援を推進しています。

５．応募書類送付先

〒951-8585　新潟市中央区旭町通１－757
新潟大学脳研究所事務室庶務係
封筒に「脳解析技術応用学分野教授選考応募書類在中」と朱書きし，簡易書留など受け取り確認のできる方法にて送付願います。
応募書類はPDFファイルでの提出も受け付けています。下記メールアドレスへ送付ください。その場合，応募書類(5)推薦書のみ郵送願います。

６．問合せ先

新潟大学脳研究所事務室庶務係

TEL：025-227-0601　E-MAIL：noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

※原則，メールによりお問い合わせください。

７．参考ＵＲＬ

新潟大学　https://www.niigata-u.ac.jp/

新潟大学脳研究所　https://www.bri.niigata-u.ac.jp/